科目ナンバリング							
授業科目名 <英訳>	情報基礎［薬学部］ Basic Informatics (Faculty of Pharmaceutical Sciences)			担当者所属 職名・氏名	薬学研究科　准教授　中津　亨 薬学研究科　准教授　平澤　明		
群	情報学科目群	分野(分類)	(基礎)			使用言語	日本語
旧群	B群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	講義（対面授業科目）
開講年度・開講期	2025・前期	曜時限	月4	配当学年	主として1回生	対象学生	全学向

[授業の概要・目的]

コンピュータ初心者を対象に、必要となる基礎知識とマナー、そして将来の研究活動に必要な情報科学ならびに情報処理の基礎の講義と、自分ひとりでコンピュータを扱えるようになるための演習を行う。

[到達目標]

世の中にあふれる情報を扱うための基礎的な理論を習得する。 またコンピュータを利用する際の倫理的な問題、社会における情報との関係について理解する。

[授業計画と内容]

以下のような課題について、１課題あたり１～２週の授業をする予定である。
○パソコンの構成、コンピュータの利用
○電子メールとホームページの利用
○電子メール利用におけるマナー
○情報セキュリティと知的財産
○パソコンでの様々なアプリケーション
○アプリケーション使用法
○ＵＮＩＸの基礎
○プログラミング言語の基礎
○データベースと電子図書館
○研究とコンピュータ利用

[履修要件]

薬学部１回生向けクラス指定科目です。コンピュータを用いた演習は情報基礎演習で行います。

[成績評価の方法・観点]

基本的な情報処理に関する知識が習得できているかどうかを判断する。定期試験８０％程度、小テスト２０％程度。

[教科書]

未定

情報基礎［薬学部］(2)へ続く↓↓↓

情報基礎［薬学部］(2)

[参考書等]

（参考書）
山口 和紀 (編集) 『情報（第2版）』（東京大学出版会）ISBN:978-4130624572
日経パソコンEdu(http://pc.nikkeibp.co.jp/npc/pcedu/)の利用を予定しています。
情報基礎演習で、NTTコミュニケーションズのドットコムマスター(http://www.com-master.jp)という検定試験を行う予定です。

[授業外学修（予習・復習）等]

コンピューターを積極的に利用すること。

[その他（オフィスアワー等）]

コンピュータを用いた演習は情報基礎演習［薬学部］で講義する。併せて履修することが望まれる。

本講義で予定している情報倫理の講義に関連して、下記の情報セキュリティに 関するe-learning講義を、本講義の受講期間中に受講すること。
なお、このe-learningの受講は、本科目の成績には関係はありませんが、京都大学の全構成員に対して受講が求められているものです。
http://www.iimc.kyoto-u.ac.jp/ja/services/ismo/e-Learning/

[主要授業科目（学部・学科名）]